

市民フォーラムの開催

平成24年3月11日（日）14時から16時30分まで、東京商工会議所東商ホールにおいて、GEMITS アライアンスパートナーズ主催により「市民フォーラム」を開催しました。

東日本大震災から1年ということで亡くなられた犠牲者の御霊に対し、開会前に黙とうをささげ、「平時から災害時に耐え得る医療を目指して」と題し開会されました。

来賓として総務省政策統括官佐藤文俊様、内閣官房情報通信技術担当室内閣参事官有倉陽司様のご挨拶をいただき、小倉真治会長が基調講演、パネルディスカッションとして昭和大学医学部 救急医学講座教授 有賀徹氏、東京医科歯科大学大学院 疾患生命化学研究部教授 田中博氏、東北大学大学院 医学系研究科教授 富永悌二氏、公益財団法人 東京防災救急協会専務理事 野口英一氏らそれぞれの立場から発表が行われ、その後、小倉真治コーディネーターにより「災害時を想定した医療のあり方」をテーマにディスカッションが行われました。

市民フォーラム 「平時から災害時に耐え得る医療を目指して」

～～病院前から病院内まで情報通信技術が支援する～～



有賀 徹氏



田中 博氏



富永 倂二氏



野口 英一氏



小倉 真治氏

- 日時 2012年3月11日(日) 14:00～16:30 (13:30開場)
- 会場 東京商工会議所 東商ホール(定員:596名)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 JR有楽町駅より徒歩5分
- 入場無料

○プログラム

14:00～14:15 来賓紹介

- 佐藤 文俊 氏 (総務省政策統括官)
- 有倉 陽司 氏 (内閣官房情報通信技術担当室 内閣参事官)
- 吉田 恭子 氏 (総務省情報流通行政局情報流通振興課情報流通高度化推進室 室長)
- 厚生労働省医政局指導課 室長(予定)
- 経済産業省製造産業局自動車課 室長(予定)

14:15～14:45 基調講演

- 小倉 真治 氏 (岐阜大学大学院医学系研究科 教授、GEMAP会長)

14:45～16:30 パネルディスカッション

「災害時を想定した医療のあり方」

コーディネータ: 小倉 真治 氏

パネリスト(五十音順)

- 有賀 徹 氏 (昭和大学医学部救急医学講座 教授)
- 田中 博 氏 (東京医科歯科大学大学院疾患生命科学部 教授)
- 富永 倂二 氏 (東北大学大学院医学系研究科 教授)
- 野口 英一 氏 (公益財団法人東京防災救急協会 専務理事)

参加申込には以下に示す方法があります。どちら都合のよい方法をお選び下さい。

申込締切日 2012年2月29日(水)

- ①裏面の申込用紙に必要事項を記入してFAXを送付する。
- ②PCまたは携帯電話より次のURLにアクセスする。
<http://gemap.jp/> 又は右記QRコードへアクセスする。



○主催 GEMITSアライアンスパートナーズ(GEMAP)
<http://gemap.jp/>

○後援 デジタルヘルスOnline(日経BP社)
電子情報通信学会 日本医療機器産業連合会
日本医療器材工業会

○問合せ先: 〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1-1
岐阜大学大学院医学研究科
救急・災害分野内
GEMAP事務局
担当: 丸山・安藤・早矢仕
Tel. 058-230-6447
E-mail: gemap@gemits.jp



平時から災害時に耐え得る 医療を目指して

～病院前から病院内まで情報通信技術が支援する～

○プログラム

14:00～14:15 来賓紹介

佐藤 文俊 氏 (総務省政策統括官)
有倉 陽司 氏 (内閣官房情報通信技術担当室 内閣参事官)

14:15～14:45 基調講演

小倉 真治 氏 (岐阜大学大学院医学系研究科教授、GEMAP会長)

14:45～16:30 パネルディスカッション

「災害時を想定した医療のあり方」

コーディネータ: 小倉 真治 氏

パネリスト(五十音順)

有賀 徹 氏 (昭和大学医学部教授)
田中 博 氏 (東京医科歯科大学大学院疾患生命科学部教授)
富永 悌二 氏 (東北大学大学院医学系研究科教授)
野口 英一 氏 (公益財団法人東京防災救急協会専務理事)

◎日時 2012年 3月11日(日) 14:00～16:30 (開場13:30)

◎場所 東京商工会議所 東商ホール (東京都千代田区丸の内3-2-2)

主 催: GEMITSアライアンスパートナーズ (GEMAP)
後 援: デジタルヘルスOnline (日経BP社) 電子情報通信学会
日本医療機器産業連合会 日本医療器材工業会


GEMITS
<http://gemap.jp/>

パネルディスカッション

「災害時を想定した医療のあり方」



小倉 真治 おくら しんじ 岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学教授

昭和34年2月14日生まれ。

岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学教授、
同大学医学部附属病院高次救命治療センター長。
岐阜大学医学部卒業後、米国サウスカロライナ医学大学客員研究員を経て香川医科大学附属病院
救急部教授となり2003年より現職。
日本救急医学会指導医、専門医。
専門分野:救急医療情報システム、救急医療体制ほか。



有賀 徹 あるが とおる 昭和大学医学部教授・日本救急医学会理事長

昭和25年9月8日生まれ。

昭和51年	東京大学医学部医学科卒業
昭和59年	公立昭和病院脳神経外科主任医員
平成2年	公立昭和病院救急部長
平成6年	昭和大学医学部教授（現在に至る）
平成9年	昭和大学医学部救急医学講座主任（現在に至る）
平成9年	昭和大学病院救命救急センター長
平成23年	昭和大学病院長・学校法人昭和大学理事（現在に至る）
職 歴	日本救急医学会理事（代表理事代行・庶務担当） 日本臨床救急医学会代表理事 など



田中 博 たなか ひろし 東京医科歯科大学大学院 教授

1949年9月15日生まれ。東京医科歯科大学大学院生命情報科学教育部・疾患生命科学研究所 教授。

■学 歴	1981年	東京大学医学系大学院博士課程修了 医学博士
	1983年	東京大学工学系大学院より 工学博士
	1987年	浜松医科大学 医学部附属病院 医療情報部 助教授
	1990年	米國マサチューセッツ工科大学 客員研究員
	1991年	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生命情報学 教授
	1995年	東京医科歯科大学 情報医科学センター センター長 併任
	2003年～	東京医科歯科大学大学院 疾患生命科学研究所教授へ異動
	2006年～2010年	東京医科歯科大学大学院 生命情報科学教育部教育部長・大学評議員併任



冨永 悌二 とみなが ていじ 東北大学大学院医学系研究科 神経外科学教授

昭和32年7月3日生まれ、福島県出身。

■学 歴	昭和51年 4月	東北大学医学部入学
	昭和57年 3月	東北大学医学部卒業
■職 歴	昭和62年 2月	米國フィラデルフィア生体膜研究所留学
	平成 5年 4月～9月	米國バロ―神経学研究所留学
	平成 9年 9月	広南病院脳神経外科副科長
	平成12年 3月	広南病院脳神経外科部長
	平成14年 4月	東北大学医学部臨床助教授
	平成15年 5月 1日	東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経外科学分野 教授



野口 英一 のぐち えいいち 東京防災救急協会 専務理事

1950年11月21日生まれ。

1975年	東京消防庁 入庁 臨海消防署長 参事兼警防課長 第九消防方面本部長 第二消防方面本部長 救急部長
2010年	公益財団法人 東京防災救急協会 専務理事（救急事業担当）
2011年	国土館大学防災・救急救助研究所 客員研究員

黙とう



小倉真治会長開会あいさつ



来賓あいさつ

佐藤文俊総務省政策統括官あいさつ



有倉陽司内閣官房参事官あいさつ



基調講演



パネルディスカッション



有賀 徹パネラー



田中 博パネラー



富永悌二パネラー



野口英一パネラー



小倉真治コーディネーター



安田 浩副会長閉会あいさつ

